

健康教育実践資料作成 オンラインセミナーを開催しました

日時 令和6(2024)年12月17日(火) 15:40~16:30
方法 オンライン(ZOOM)
対象 下都賀管内各小・中・義務教育学校学校保健関係者
目的 健康教育実践資料の作成方法を理解し、成果と課題健康教育指導計画の改善を図り、健康教育の充実に資する。

内容

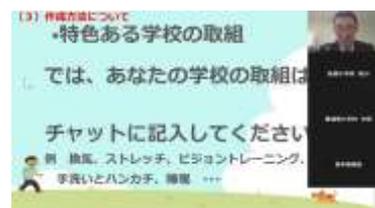
- (1) 開会
- (2) 実践資料作成の意義
- (3) 実践資料の事例紹介
- (4) 作成方法について(健康推進学校審査資料を例に)
 - ア 学校概要
 - イ 特色ある学校の取組
 - ウ 参考資料について
 - エ まとめ方のコツ
- (5) 質疑応答
- (6) 閉会



資料作成の意義や活用場面を確認しました。



事例を用い、記載内容のポイントを確認しました。



事項の取組について振り返り、チャットで共有しました。

Q & A

- Q 活動の様子を記録に録っておくのが養護教諭1人だと難しいです。何かいい方法がありますか？**
- A 児童生徒の活動ですので、担任等関係教職員との連携が大切です。活動の目的を共有して複数人で記録をすることがよいと思います。
(追記) GIGA 端末を用いて児童生徒が撮影することも考えられます。
- Q 家庭での変容を確認するためにはどのように調査したらいいのでしょうか？**
- A アンケート調査が主になります。集計を考えると、GIGA 端末を用いることも考えられます。また、全員回収が難しい場合には、期日を決めて集計することも考えられます。
- Q 小さな取組しか行っていないのですが大丈夫でしょうか。**
- A 大丈夫です。例えば手指衛生や口腔衛生等基本的な衛生管理をすることはとても重要なことです。基礎的な活動は大切にして、児童生徒の姿で評価できるよう目標を決め、数値化できるようにすることで、資料にまとめやすくなり、PDCAにつながります。

研修の振り返りから

- 学校教育目標との関連性・地域や児童生徒の活動を取り入れていくことの重要性を感じることができました。
- 引き継ぎをする際や先生方に取り組みを紹介する場でも、これまでの実践の記録や資料があるとわかりやすいのではないかと感じました。
- 皆さんやっているのに意外と写真等記録していないと思います。積み重ねが1年間の反省や次年度の計画を立てるときにも役立つと思います。
- もっとたくさんの養護教諭に参加していただきたい研修だと思いました。

